

様式1〔申し合わせ事項〕 【委員会、全協：共通様式】

2025年 1月 21日

東員町議会運営委員会委員長

山崎 まゆみ 様

東員町議会

三林 浩

研 修 報 告 書

|          |  |
|----------|--|
| 研修期間     | 2025年 1月 20 日(月)<br>～ 1月 20 日(月)【1日間】  |
| 研修(視察)先  | 福井県おおい町役場                              |
| 目的(テーマ等) | 議会改革                                   |
| 資料添付の有無  | 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 |

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページに記入すること。

## 様式1〔申し合わせ事項〕：【委員会、全協：共通様式】

〔氏名：三林 浩 〕

研修概要、内容、所感

### ●研修概要

- 1) おおい町議会議長挨拶（歓迎挨拶）
- 2) 東員町議会運営委員会委員長挨拶（訪問挨拶）
- 3) 双方の議員自己紹介
- 4) 議会改革の説明（おおい町議会）
- 5) 質疑応答・意見交換会
- 6) その他

### ●所感

おおい町議会も議会改革が進んでいることで全国から視察に多くの自治体が訪れている。

議会改革が進んでいる共通点は議員間や町民との対話を行うことで町民を巻き込んでいることに感銘しました。

また、もう少し深堀をすると議会改革は「目的」ではなく「手段」だと言われたことです。では何のための「手段」なのか。それは先ずは自分たちの「スキル」を上げることで町が良くなる。具体的には議会は「監視」するとありますがそれだけでは町は良くならない。良くするためには、政策提言等を行うことで町民に還元できることと言っていました。だから「議会改革」を進めることは重要だということに感動しました。

そのおおい町議会が目標にしているのが「精華町議会（京都）」です。

精華町議会と言えば昨年、私たち有志5人で議会改革について研修に行ってきたので、とても不思議な感じ（何かの縁）がしました。

私たちが頭では理解しているつもりですが、いざ取り組もうとすると「反対する議員がいて建設的な議論が出来ないのが現実です。

しかし、今後は議会改革は手段の一つとして取り組む姿勢を真似して本町でも議会改革に向き合っていきたいと強く感じました。

せっかくの研修でしたが時間の関係で他にもたくさん意見交換ができなかったのでメールでやり取りをする承諾をとりました。

以上